

サンプル・プログラム付き!

# 高速ワンチップ・マイコンではじめる ソフトウェア無線

第4回 AMラジオの応用その2 航空無線エアバンド受信初体験 [ご購入はこちら](#)

高橋 知宏

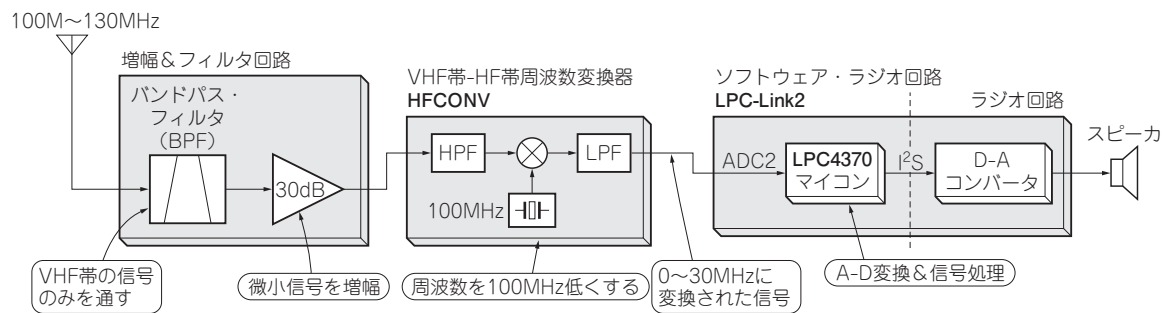


図1 航空無線エアバンド受信を初体験するための回路構成

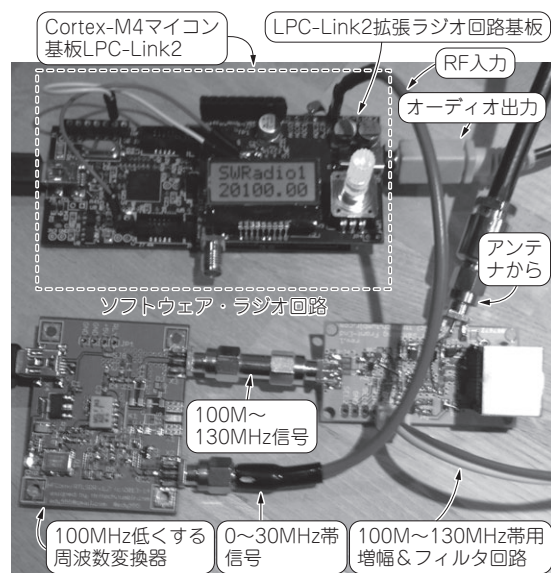


写真1 今回やること…航空無線エアバンド受信初体験に挑戦

表1(3) 航空無線エアバンドの周波数帯は120MHz近辺をよく使う (RJCC新千歳空港の例)

サービス名称	コール・サイン	周波数 [MHz]	運用時間
APP	Chitose Approach	120.1 <sup>(1)</sup> / 124.7 / 121.5 <sup>(E)</sup>	24時間
ASR	Chitose Radar	120.1 <sup>(1)</sup> / 119.1 / 119.5 / 124.0 / 125.3 / 134.1 / 121.5 <sup>(E)</sup>	24時間
DEP	Chitose Departure	124.7	24時間
TCA	Chitose TCA	127.7 / 256.1	23時~11時 (月~金)
TWR	Chitose Tower	118.8 <sup>(1)</sup> / 126.2 / 121.5 <sup>(E)</sup>	24時間
GND	Chitose Ground	121.6	24時間
DLVRY	Chitose Delivery	121.9	24時間
ATIS	New Chitose Airport	128.6	22時~14時

注：(1) Primary

今回はエアバンド受信を初体験してみます(図1, 写真1).

## エアバンドを受信してみる

空港や航空機の業務のために使用されているVHF帯の通信にエアバンドがあります。AM方式で復調でき、これを傍受することが愛好家の楽しみにもなっているようです。

## 受信方法

● エアバンドの周波数帯  
エアバンドの周波数帯は、表1に示すように、100MHzを超えたVHF帯です。本連載で紹介してきたオール・ソフトウェア信号処理無線では、200MHz